



# 上州地鶏について



- 群馬県畜産試験場が国産種鶏をフル活用して作出した軍鶏の血統を引く純国産鶏種。  
(改良を重ね、現交配形式は平成27年から)
- 大きさは国内最大級(雌雄平均4キロ。ブロイラーの1.5~2倍)を誇り、濃い旨味と弾力ある食感が売り。
- 群馬県特産の梅酢や桑の葉粉末を加えた飼料を給与(肉質や発育改善効果が期待できます)。
- 特定JAS規格の認証を受けた希少な地鶏(「地鶏」の定義は下記をご参照ください)。
- 年間出荷羽数:約2万羽

上州地鶏は  
ココ!

特定JAS認証を受けた  
地鶏(わずか10数銘柄)

地鶏(その他肉用鶏)  
571万4千羽(0.8%)  
(54銘柄)

飼料等にこだわった銘柄鶏  
(111銘柄)

ブロイラー

肉用若鶏  
7億57万1千羽

全国で、肉用として処理される鶏の羽数は7億57万1千羽(H30)。そのうち「地鶏」の定義を満たすのは571万4千羽で、わずか0.8%。さらに、特定JASの第三者認証を受けた地鶏は十数種類しかなく、上州地鶏はそのうちのひとつ。地鶏は大変希少で、品質面から見ても、肉用鶏の王様といえる存在です。

## 【日本農林水産規格における「地鶏」の要件】

- 1 「在来種」の血統が50%以上で、出生証明ができること。
- 2 飼育期間はふ化してから75日以上であること
- 3 ふ化してから28日目以降は、鶏が自由に動き回れる「平飼」で育てること
- 4 ふ化してから28日目以降は1㎡あたり10羽以下の環境で飼育すること



上州地鶏(左:雄、右:雌)

上州地鶏の生産から販売までを、群馬県地鶏生産普及促進協議会が担っています

